

事業所名		多機能障がい児通所支援 オリーブのねっこ				支援プログラム				
法人(事業所)理念		・子どもたちの発達していく力、サインを見逃さず可能性や能力を伸ばせる支援を目指します。 ・「どうすればいいのか」地域と連携して必要な時に必要な支援の実 スを提供できるように努めます。								
支援方針		オリーブのねっこでは「からだ」「こころ」「楽しむ力」の根っこを育みます。 「からだ」たくましく健康なからだ。自分のからだを知りコントロールできるからだ。「こころ」感じるこころ。人を認めるこころ。チャレンジするこころ。「楽しむ力」体験や								
営業時間			9 時		0 分		18 時		0 分	まで 送迎実施の有無
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・障がいや特性に配慮した空間や環境づくりを行います。 ・医療的ケアは主治医の指示書を基に実施させていただきます。 ・関係各所と情報を共有し、日々の体調								
	運動・感覚	・リハビリスタッフと連携しながら姿勢の保持や運動、動作の基本的技能の向上を目指します。 ・感覚統合あそびを通して、楽しみながらからの発達を促します。・								
	認知・行動	・障がいや特性に配慮しながら見通しをもって過ごすことができるよう支援します。 ・発達に合わせながら活動を通し、数や形、大きさ、色の違い等の習得のための支								
	言語 コミュニケーション	・障がいや特性に応じ、本人なりのコミュニケーションやサインを汲み取りながら、安心して意思の伝達ができるよう支援します。 ・具体的な物や体験と言葉の意味を								
	人間関係 社会性	・集団活動のなかで役割やルールを守ることの大切さを知らせ、社会性や人間関係の形成を支援します。 ・他者を意識して過ごせるような環境づくりや活動を考え支								
家族支援		・家族が地域のなかで安心して過ごせるよう各家庭の環境やニーズに合わせた支援を行います。							移行支援	
地域支援・地域連携		・各関係機関と連携し、ライフステージにおいて切れ目のない支援を目指します。 ・利用者、家族が必要なときに必要な支援を受けることができるよう「どうすればいいのか」を常に考え、支援を行います。							職員の質の向上	
主な行事等		・七夕 ・夏祭り ・おでかけ ・節分 ・ハロウィン ・手作り給食 ・手作りおやつ ・クリスマス会								

	作成日			2025 年	3 月		28 日	

現を目指します。・保護者の方のレスパイトや就労の支援を目指します。・職員の資質向上を図るとともに、一人一人が目標をもち質の高いサービス

あそびから楽しむ力。できることから楽しむ力

も	あり	なし						
---	----	----	--	--	--	--	--	--

管理に努めます。・持てる力いかしながら生活の基礎を支援します。

持てる力を大切にした支援を目指します。

支援を行います。

結びつける等することで、言語の習得や自発的な発声を促す支援を行います。

支援します。

	・卒業後やその他、移行先にスムーズに移行ができるよう、各関係機関との連携を図り、調整を行います。
・	・定期的な研修や教育体制を整え、職員のスキルアップ、資質向上に努めます。